



# 芸南トピックス



## 収穫したジャガイモを使った カレー作り



▲実習風景

東広島市立木谷小学校の3年生10人が12月21日の調理実習の時間に、収穫したジャガイモを使ったカレー作りを行いました。ジャガイモは9月8日に植え付け12月15日に収穫した「出島」で女性部フレッシュミズ部の3人が講師として参加しました。



▲おいしいカレーができました

## 女性部活動報告



JAひろしま女性部芸南地区本部は、12月23日にJA安芸津支店でスワッグ（壁飾り）作り教室を開催し、部員など32人が参加しました。参加された方は「かわいい」「冬休みを利用して子どもや孫と一緒に作る」など、会話を楽しみながら制作されました。作品が完成した後に米粉で作ったみかんマフィンと紅茶をいただきながら意見交換を行いました。



▲米粉で作ったみかんマフィン



▲でき上がった作品をもった参加者（東広島市安芸津町）



# 水稲 2月

## 水稲の土づくり

冬場の土づくりは稲の生育に大きく影響するので、適切な有機物の補給、土壌改良剤の施用を行ない耕起しておきましょう。

- ①有機物の投入(10a当り)は、次のいずれかを1t施用しましょう。
  - ・牛ふん堆肥 ・豊穰2号
  - ・こだわり健康
- ②土壌改良剤は水田の状態によって使い分けて施用しましょう。

病気が多い水田では茎葉強化・病害に効果のある「ケイ酸」を、根腐れが多い水田では根の強化に必要とされる「鉄分」を含む資材を施用してください。

## タマネギの追肥について

追肥2回目(2月上旬・固形23号を1a当り4kg)を条間に施用しましょう。

追肥3回目(3月上旬・固形23号を1a当り4kg)を条間に施用しましょう。

※最後の追肥が遅れると、肥大が遅れるとともに貯蔵性が悪くなります。3月上旬には終了しておくようにしましょう。

＜農業の安全使用基準を守り、生産工程管理日誌を必ず提出しましょう！＞  
農業の法律が厳格化しています。(適用作物・希釈倍数・収穫前使用回数など)  
事故が発生すると、出荷者自身による全品回収や、損害賠償の可能性が発生し、風評被害により産地・直売所にも影響が懸念されます。  
生産工程管理日誌は、商品の管理状況を確認するためJAで保管されます。  
信用と安全を守るため管理を徹底し、確実な記録・提出をお願いします。

野菜 問 営農経済課  
TEL 0846-451-3360  
担当 久保勝義

資材の使用例(※10a当り施用量)  
ケイカル 200kg(10袋)  
ケイ酸主成分。倒伏防止、いもち病・こま葉枯病予防に  
ミネリッチ 100kg(5袋)  
ミネラルGのケイ酸・苦土を高めたもの。生育・耐病強化に  
ミネラルG 200kg(10袋)  
ケイ酸・鉄分・石灰・苦土・マンガ  
ンとバランス良い改良資材  
土薬園 60kg(3袋)  
高濃度でバランス良い改良資材。散布量を減らせる省力タイプ

水稲 問 安浦店  
TEL 0823-84-2049  
担当 桑原伸明

# 野菜 2月

## 馬鈴しょの植え付けについて

### 種芋の植え付け時期と管理方法

植え付けは、2月上旬〜3月上旬までに行ないましょう。小さな種芋はそのまま植え付けることが可能ですが、大きな種芋は切断して植え付けます。ただし、ウイルス病の感染対策のために、切断する時は殺菌としてケミクロンG(10倍液)に包丁を漬けてから切断しましょう。

薬剤を使わない方法として、鍋などに熱湯を用意し、包丁を5秒程漬けることで殺菌することも可能です。いずれ

# 果樹 3月

## かんきつ

### 中晩柑類の貯蔵管理の徹底

外気温が高くなると、貯蔵時の腐敗果が増加します。  
腐敗果の点検を行ない、朝の気温の低い時間帯に換気を行ないましょう。

### 温州ミカン

樹をゆったりと作り、防除や収穫作業のしやすい樹作りを目指しましょう。また密植園は縮伐や間伐を行ないましょう。

### 中晩柑類

暖かくなり始めてから剪定に取りかかりましょう。中晩柑類の中でも不知火・はるみについては着花状況を見ながら剪定を行ない、安定した大玉生産を目指しましょう。また冬場の剪定は、摘果がしづらく品質のバラツキが起りやすい下枝の除去を中心に行ないましょう。

### 春肥の施用

肥料不足は収量の減少・隔年結果の増大・小玉化等の原因となり、収益低下へ直結します。春肥の詳細は、2024年かんきつ栽培管理指針をご参照ください。かんきつ栽培管理指針は、最寄りの支店までお問い合わせください。

### 春マシンの散布

12月下旬〜1月上旬に機械油乳剤95

れも種芋を10個ほど切断したら、再度包丁を殺菌して使用してください。(ウイルスに感染した芋を無殺菌の包丁で切断すると、種芋に次々と感染します)のでご注意ください)

### アブラムシの予防対策

10a当り4kgを植え付け時に条撒きします。

### 元肥(設計例)

馬鈴しょ有機特号を10a当り110kg施用  
そうか病多発ほ場

馬鈴化成888を10a当り130kg施用

### マルチ栽培ほ場

馬鈴しょ有機特号を10a当り140kg施用

※マルチで植え付けると、保温効果で生育が早まり、早ければ5月頃の早期出荷が可能です。通常の露地植えはマルチ栽培の収穫が終わった後、6月頃から収穫開始となるため、組み合わせて植え付けると収穫遅れがなくなり、安定した品質と作業の分散化が期待できます。

### マルチの種類

#### 透明マルチ

地温上昇効果は期待できませんが、光線が多く入るため、雑草が生えやすくなります。植え付けた後に除草剤のゴーソーサン乳剤(水100ℓ当り薬

を散布していかない園地では、3月上旬〜中旬にクミアイアタックオイル(97%)を80倍液で散布しましょう。あわせて樹勢維持・回復を目的として、元気一番1,000倍液を混用しましょう。

また中晩柑類・レモンは、枝に付いたかような病斑を剪定時に除去し、3月下旬(発芽前)にICポルドー66D40倍液を散布しましょう。なおICポルドー66Dを散布する場合は、クミアイアタックオイルは3月上旬に散布し、散布間隔は14日以上あけて散布しましょう。また発芽期にICポルドー66Dを散布する場合は80倍液とし、薬害防止としてアピオンE1,000倍液を混用して散布しましょう。

### 高接ぎによる品種更新

接ぎ木は3月下旬から行なうことができます。穂木は3月中旬に準備しておきましょう。

### びわ

### 春肥の施用

2月中旬〜下旬に施用しましょう。

### 使用肥料銘柄

元気866・5袋/10a  
ブロウ・1袋/10a

### 摘果

摘果は気象予報を注視しながら寒害被害の心配がなくなりしだい開始し、一果房に残す果実数は1個〜3個を目安に行ないましょう。果形が細長く果皮に張りがないものは寒害果の可

剤300mlを溶く)(使用時期は植え付け後、使用回数は1回)を散布してマルチをかけましょう。萌芽したらナイフなどで穴を空け芽を外へ出します。

### グリーンマルチ

透明マルチには劣りますが地温上昇効果があり、光線の透過量が少ないため、ある程度雑草を減らす効果があります。欠点として萌芽が外から見えにくく、穴が開けにくいといった点がありますが、マルチ内の雑草発生が少ないため、近年はこちらの使用が多いです。

## タマネギの管理について

近年、べと病により、多くの被害が発生しています。降雨が多く、10℃以上の多湿になると要注意です。なるべく早期から予防を行ないましょう。

### 予防としての散布例

#### ダコニール1000

1,000倍液を散布(収穫7日前まで、使用回数6回以内)

#### プロポース顆粒水溶剤

1,000倍液を散布(収穫7日前まで、使用回数3回以内) または

#### フロリオゴールド

1,000倍液を散布(収穫7日前まで、使用回数3回以内)

能性が高いため、優先的に摘果しましょう。

## いちご

### かん水

地温が10℃近くになると根が活動を始めます。土壌が乾燥しているようであれば、温暖な日の午前中にかん水を行なうと芽揃いが良くなります。

### 敷きわら

4月中旬以降、5cm程度の厚さにわらを敷きましょう。土壌の乾燥防止(かん水の省力化)・根の生育促進及び保護・雨の跳ね上がり防止による病気の軽減・雑草の抑制につながります。

### 農業使用上の注意点

- ・使用者自身の安全のため、農業の製品ラベルに従った保護具を着用しましょう。
- ・環境への安全のため、周辺住民や農家に配慮し掲示板などで農業の使用を事前に伝え、農業が飛散してかからないように注意しましょう。
- ・作物の残留農薬が問題となっており、決めた作物種、使用量、使用時期、使用回数などを確実に守れば基準値を超えることはありません。

果樹 問 安芸津アグリセンター  
TEL 0846-451-0488  
担当 広果連駐在技術員 須野田祐也

自然に恵まれ「人と人との豊かな生活」がそこにある

あなたとわたしの  
ふれあい市



# JAひろしま ふれあい市安芸津店

東広島市安芸津町風早647番地8

ふれあい市は、『農業者の所得増大』『農業生産の拡大』『地域の活性化』を基本目標とし、地産地消に取り組んでいます。



2月  
柑橘の  
おすすめ



みなさんこんにちは☆

立春は過ぎましたが、まだまだ寒い日が続きますね。  
ふれあい市には色々な柑橘が揃っていますよ～。

## せとか

柑橘の女王。  
ジューシーで濃厚な  
甘さが特徴。



## はるか

後味さっぱりとした  
爽やかな甘さが特徴。



## はるみ

甘くてジューシー。  
手で皮がむけ内袋ごと  
食べられるのが特徴。



## はっさく

ほのかな苦みと  
独特な食感が特徴。  
毎年根強い人気。



## 晩白柚

柑橘類の中で最大の大きさ。  
糖度が高く酸味少なめ。



## しらぬひ

果実上部のデコが特徴。  
歯ごたえのある甘い果実。



まだまだ品種がありますので、  
ぜひ食べくらべをしてみてください♪

### 出荷会員募集中

自慢の農産物を出荷してみませんか？  
興味のある方は下記の連絡先までお問い  
合せください。

☎0846-46-1166  
ふれあい市安芸津店



※写真はイメージです。